

コミュニティ・スクール情報

日野町教育委員会では、日野中学校区にコミュニティ・スクール（学校運営協議会制度）を導入し、町民が一体となって、子どもたちを育てていく仕組みづくりができないか検討を始めました。今後、検討の推移も含め、コミュニティ・スクールについて町民の皆様にお知らせしていきます。

コミュニティ・スクール(学校運営協議会制度)とは

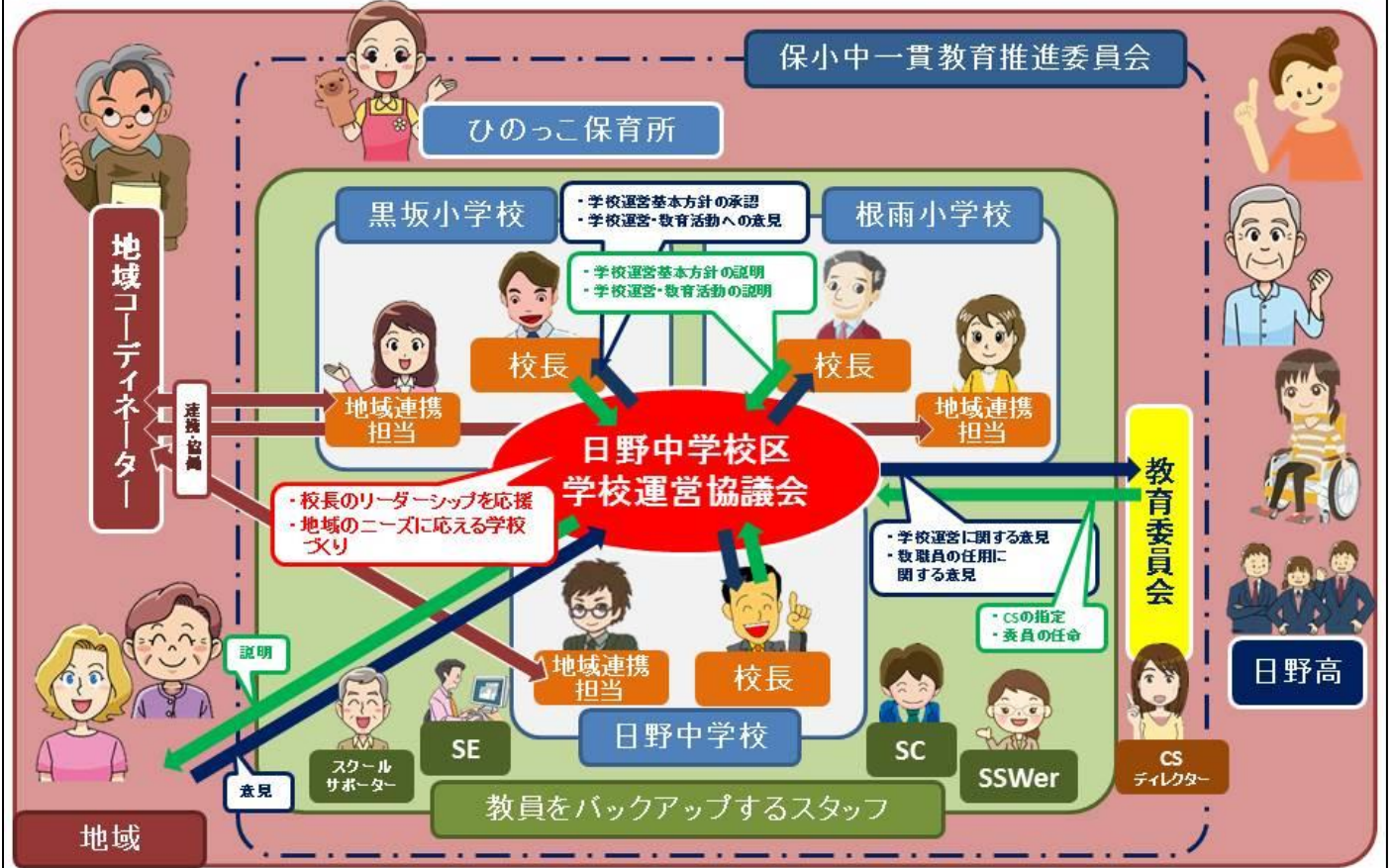
学校と地域がパートナーとして連携・協働するために、学校は「地域に開かれた学校」から一歩踏み出し、地域でどのような子どもたちを育てるのか、何を実現していくのかという目標やビジョンを地域住民・保護者と共有し、地域と一体となって子どもたちを育てる「地域とともにある学校」へと転換していく必要があります。

コミュニティ・スクール（学校運営協議会制度）は、学校と地域住民・保護者が力を合わせて学校の運営に取り組むことが可能となる「地域とともにある学校」に転換するための仕組みです。この制度を導入することにより、地域ならではの創意や工夫を生かした特色ある学校づくりを進めていくことができます。

『コミュニティ・スクール 2016 地域とともにある学校づくりのために』 文部科学省

コミュニティ・スクールを核とした日野町学校教育のイメージ

— よりよい社会をつくるという目標のもと教育課程を介して地域社会とつながる学校 —



コミュニティ・スクールと学校支援ボランティア

コミュニティ・スクールが機能するには、地域の皆様の協力があることが重要なポイントとなります。子どもたちと地域の皆様とが一緒に活動することで、

子どもたちにとって

- 学びや体験が充実するとともに、自己肯定感や他人を思いやる心が育ちます。
- 地域の担い手としての自覚が高まります。

地域の皆様にとって

- 経験を生かすことができ、生きがいづくりにつながります。
- 学校が地域のよりどころとなり、地域のネットワークが強くなります。

学校支援ボランティアの皆様にお世話になった活動 ～5月～

根雨小学校・運動会「日野町音頭」の指導（5月9日）

音頭の間奏の
ところをきち
んとしよう



全員そろって
きれいです。



黒坂小学校・日野高校(黒坂施設)との交流学习・「サツマイモ植え」「ジャガイモの芽だし」（5月11日）

ペアになっ
て楽しいね。



土がかたいね。

マルチから芽
を出そう。



日野中学校・第1回校内マラソン大会の見守り・安全指導（5月13日）

ゴール目指して、自分
なりの力を懸命に！

一人一人、最後まで頑張る姿！
支援に力が入ります！
（ボランティアの皆さん）



サツマイモ苗の植え方に
4種類「垂直・平行・斜め・
船底植え」があることな
ど、高校生と一緒に活動
を通して、小学生が多く
のことを学んでいる姿に
感動しました。

地域コーディネーター
山形文子